



石巻広域クラブ通信 <No.27>

THE Y'S MEN'S CLUB OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY, 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI Center
1-5-11, Tachimachi, Ishinomaki,
986-0824, Japan

〒986-0824 宮城県石巻市立町 1-5-11
YMCA 石巻センター
電話 090-3363-0377(木村)、090-2365-7940 (清

2018年11月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2018-2019年度 主題 ==

クラブ会長 木村純「あなたが主役」
北東部部長 涌澤博(仙台青葉城)「チャンス到来 われら北東部から世界へ」
東日本区理事 宮内友弥(東京武蔵野多摩)「為せば、成る」
アジア太平洋地域会長 田中博之(東日本区)“Action”「アクション」
国際会長 Moon Sang Bong(韓国)“Yes, we can change”「私たちは変えられる」

<今月の聖句>

「わたしたちは、生きるすれば主のために
生き、死ぬすれば主のために死ぬのです。
従って、生きるにしても、死ぬにしても、わ
たしたちは主のものです」
(ローマの信徒への手紙 14:8)

<強調月間テーマ> : ワイズ理解・ファミリーファースト

2018年11月例会プログラム

日時 11月22日(木) 18:30~20:45

場所 YMCA石巻センター

11月例会担当 大林健太郎・阿部かよ子

1. 開会点鐘 会長 木村 純
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 会長 木村 純
4. ゲスト・ビジター紹介 司会
5. 聖句・食前感謝 関川祐一郎
6. 食事・懇談
7. ゲストスピーチ
ふるさとのまちサポート株式会社
タウンプランナー 川俣礼子 氏
テーマ「石巻市立町一丁目5番地区優良建築物
等整備事業と石巻の街づくり」
8. 諸報告とクラブスケジュール 担当
YMCA報告他
9. ハッピーバースデー 会長 木村 純
該当者なし
10. ニコニコ 会計 阿部安子
11. 閉会点鐘 会長 木村 純
13. コーヒータイム

ワイズデーにちなんで =11月10日=

東日本区書記 板村 哲也

国際・交流事業主任 小原史奈子

★ワイズ理解

1928年11月10日に、日本で最初のワイズメンズ
クラブ「大阪ワイズメンズ倶楽部」が国際協会に加盟
を認証された。日本区(当時)ではこれを祈念して、
1993年にこの日を「ワイズデー」と決めました。
日本にワイズメンズクラブが誕生して90年(*注)。
ワイズの理念は、いかに時代が変化しようとも決して
変わるものではない。しかし時代や社会の変革の中
でワイズの働きや在り方、活動方法は絶えず問い
直され、新しい課題にも取り組んで行かなくてはな
らない。今までの慣例に捉われず、勇気を持って斬
新なアイデアと行動への取り組みが必要ですね。

★ファミリーファースト(FF)とは

「ファミリーファースト」は、日本の「ワイズデー」
11月10日を祈念して、2000年より始まりまし
た。家庭での食事を節約し“おかずを一品減らして”
1人500円を目標に献金を呼びかけた、日本独自の事
業です。ファミリーファーストとして集めた献金は、
東日本区はHIV/AIDS事業への取り組みの為に用いら
れます。皆様のご協力をお願いいたします。

*注:大阪ワイズメンズクラブの90周年記念例会は、11月
10日(土)大阪YMCA会館大ホールで行われました。

<10月のデータ>

【例会出席率】 在籍23名 メーキャップ3名 出席率 13/23 61%
9月例会出席者: メン10名、メネット0名、コメント0名、ゲスト9名
【スマイル】 今月 14,780円、累計 33,893円 ビジター 0名
【ファンド】 今月 21,394円、累計 25,594円 協力会員 0名
【B F】 今月 0円、累計 0円 計 19名

会長 木村 純
副会長 石川 光晴
" 阿部 安子
書記 清水 弘一
会計 阿部 安子
直前会長 日野 峻

2018年10月例会報告

日時 2018年10月25日(木) 18:30～20:30
 場所 YMCA石巻センター
 出席者 青木満里恵、阿部安子、石川光晴、大林健太郎、石田信正、木村孝禪、黒田敦、櫻井育子、清水弘一、関喜一郎、千葉雅俊、日野峻
 ゲスト: 越智京子さん、服部節子さん、小原史奈子さん(国際・交流事業主任)、藤江喜美子さん、新部聖子さん、後藤さん<以上東京たんぽぽクラブ歌の広場>
 ビジター: 川上直哉さん(仙台青葉城)

- プログラム
- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 開会点鐘 | 副会長 石川光晴 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 会長あいさつ | 副会長 石川光晴 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 司会 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 石巻栄光教会 川上直哉 |
| 6. 食事・懇談・ゲスト自己紹介 | |
| 7. ゲストスピーチ | |
- (1) 「Sugai 奨学金夏季英語・リーダーシッププログラムに参加して」
 仙台 YMCA 健康事業部副部長 鈴木陽子氏
 (2) 「ティラーさんからの贈り物」
 翻訳家・石巻専修大学図書館 千葉直美氏

▼東日本大震災で被害を受けた東北地方の学生を対象に7月25日～8月10日まで、15日間のアメリカ夏季英語・リーダーシップ第1回研修会がワシントンDC・ジョージワシントン大学で行われた。今回石巻地区からの参加者はなかったが、11名の学生が参加、鈴木陽子さんが引率責任者を務めた。ジョージワシントン大学寮に滞在し、英語研修、リーダーシップ研修、スミソニアン博物館やアメリカ議事堂・議会図書館・米国海軍士官学校などフィールドトリップ等の貴重な体験がPPを使って報告された。

▼石巻市内の小学校の英語の先生を勤め、津波の犠牲になったティラー・アンダーソンの遺志を継いだティラー文庫の推進、絵本の翻訳などを手掛けられた千葉直美さんから、「ティラーさんからの贈り物」と題してスピーチをいただいた。なお、千葉直美さんは、当クラブが支援した「帰ってきた小船」の絵本の翻訳も担当した。



8. 諸報告と今後のスケジュール 担当
 YMCA 報告他
 9. ハッピーバースデーパーティー 副会長 石川光晴
 21日: 大林裕子さん
 11. ニコニコ 14,780円
 12. 閉会点鐘 副会長 石川光晴
 13. コーヒータイム



11月拡大役員会報告

- 日時 2018年11月8日(木) 18:30～20:30
 場所 YMCA石巻センター
 出席者 青木満里恵、阿部安子、清水弘一
 1. 開会点鐘 阿部副会長
 2. ワイズソング 一同
 3. 会長あいさつ 阿部副会長
 4. 軽食
 5. 諸報告 担当者

- (1) 荻浜地区「津波の教え石」桜植樹会の開催
 日時 2018年10月15日(月) 午後2時～3時
 場所 荻浜支所・公民館敷地内
 参加者 荻浜中学校生徒会、教職員、行政委員連合会、荻浜支所、仙台YMCA、長野・東京むかで・神戸ポート・仙台・もりおかクラブ、くじらのしっぽ 計50名
- (2) 第21回チャリティゴルフ大会の開催について
 日程 2018年10月18日(木) 雨天決行
 場所 泉国際ゴルフ倶楽部
 参加者 清水
- (3) 東京たんぽぽクラブ歌の広場開催について
 日時 2018年10月25日(木) 14時～16時
 場所 長寿の郷広瀬(0225-25-6071)
 出席者 越智京子、服部節子、小原史奈子、藤江喜美子、新部聖子、後藤、衣笠輝夫、関、日野
- (4) 10月第一例会の開催について
 日時 2018年10月25日(木) 18:30～20:30
 場所 YMCA石巻センター
 プログラム
 (1) 東京たんぽぽクラブ歌の広場参加と山形芋煮会
 (2) ゲストスピーカー 仙台YMCA健康教育事業部副部長 鈴木陽子氏
 テーマ: 「Sugai 奨学金夏季英語・リーダーシッププログラムに参加して」
 出席者 ゲスト: 東京たんぽぽクラブ6名

千葉直美さん、村井伸夫さん、鈴木陽子さん

(5) クラブファン事業の報告

① 十勝じゃがいもファン事業収支報告

売上収入 92,500円 支出 71,888円 収益金 20,692円 (ファン会計に入金済み)

② 名古屋南山 YMCA2018 バザー (名古屋グランパスクラブ) 10月28日(日)

③ 弓町本郷教会 2018 バザー (東京サンライズクラブ) 11月4日(日)

6. 協議事項

(1) 11月第一例会のゲストスピーカーについて

日時 2018年11月22日(木) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

ゲストスピーカー(候補) ①子どもセンターらいつ館長・荒木裕美さん ②ふるさとのまちサポートタウンプランナー・川俣礼子さん

(2) YMCA ストレッチヨガパート12の開催について

日時 2018年12月6日(木) 10時~12時

場所 市営新蛇田第一集会所

その他 ヨガ教室終了後はクリスマス茶話会を行います。会費 300円

(3) 12月クリスマス例会の開催について

日時 2018年12月15日(土) 17時~19時

場所 YMCA 石巻センター

その他 ゲスト招聘、プログラムの内容は検討中です。

(4) 南極越冬隊物語講演会について

① スポンサー: ミサワホーム(株)(秋元越冬隊員)

② 講演所要時間: 約2時間(映像含む)

③ 候補場所: 荻浜中学校、石巻市内他

④ 紹介者: 城井廣邦ワイズ(東京むかでクラブ)

⑤ 開催日: 未定

(5) DBC(国内兄弟クラブ)・IBC(国際兄弟クラブ)

の締結について

①神戸ポートクラブ②所沢クラブ③沼津クラブなど

(6) その他

① 11月号・12月号クラブ通信原稿のお願い

② 今年度会費納入のお願い

③ 美術教育シンポジウム

11月24日(土) 14:00~16:30 MOA 美術館
能楽堂、日野峻ワイズがパネラーとして参加

(7) 今後のスケジュールについて(11月~1月)

11月22日(木)	11月クラブ第一例会
11月23日(祝)	北東部」第2回評議会
12月01日(土)	仙台YMCAクリスマス
12月06日(木)	YMCA ストレッチヨガ(パート12)
12月15日(土)	クラブクリスマス例会(17時~)
<2019年>	
01月11日(金)	クラブ研修会・拡大役員会(香村)
01月未定	5クラブ合同研修会

東日本大震災支援関連ニュース

▼ 東京たんぽぽYサービスクラブ歌の広場開催

10月25日石巻広瀬にある、老人施設で東京たんぽぽクラブ歌の会が開催されました。3.11震災以来19回目で、牡鹿半島の仮設施設から現在の地になってからも続いています。指導している越智京子さんは、二年前に乳がん治療の為に終了しようと思ったようですが、震災を乗り越えた入所者の皆さんの強い希望で、辛い抗がん剤治療続け、春秋の開催日に体調を合わせて行きます。



今回も背骨の圧迫骨折治療の入院を前日に退院して、早朝の新幹線で仙台経由で石巻へ、昼食後、広瀬で2時間を超える歌の会終了後、夕方から石巻広域クラブの例会に出席して一泊。翌日蛤浜などを見学して無事帰京しました。広瀬の郷歌の会では103歳の女性も越智さんたちの来訪を楽しみにしており、ピアノ演奏の新品さん・東京で開催されているわくわくサロンメンバーの後藤さん、たんぽぽクラブのメンバーで介護士の資格を持つ服部さん、整体師の資格を持つ藤江さん、PCで歌詞をプロジェクターで素早く表示する小原さん、越智さんとのチームワークも万全で和やかな雰囲気です。歌の会を盛り上げていきました。終了近くで、次回の予定を皆さんと約束しますが、越智さんには、今回同様に激痛と辛い治療の毎日乗り越える約束になります。私にとって、越智さん達が、無事に帰ることが出来て良かったです。 <関喜一郎記>



NPO 石巻広域 SST の会/生涯発達支援塾
TANE 代表・ユース事業委員長櫻井育子

「理解」することの意味～障害のある



子どもたちとの取組から～

「発達障害」という言葉がだいぶ耳鳴れた言葉になってきたように思います。おそらく 10 年前から比べたら、その言葉を知っている人の数は増えました。知ろうと思えば何でも簡単に調べられる時代になった反面、不確かな情報や固定観念を植え付けるような情報が散乱しているのも確かです。

発達の遅れや偏りのあるお子さんたちは青年たちとの付き合いの長い私にとっては、まるで分かったかのように「障害のある子どもは〇〇だからね」と、ひとくくりにしたり、「この子たちはがんばっているから」と言ったり、こうした何気ない言葉そのものが実は、深く彼らや家族を傷つけていることを身近に見てきました。

障害があるから、できないから、難しいから、と遠ざけていたことが実は本人にとってはやりたかったこと、たとえ失敗してでもチャレンジしたいことだってあります。役割をもって自分の生き方に挑戦していくことは障害があろうがなかろうが、誰しもが与えられた自由でもあるのです。

支援者だからこそ差別して守ろうとしすぎていないかどうか、本当に彼らと対等関係を作っていないかどうか、それは実は言葉と態度にすべて現れ、不思議なことに彼らはそれを見抜きます。自分のことを本当に心から「友人」として接してくれる相手なのだろうか？ あらゆる人と決して優位に立ったりすることなく、常に「友人」であり続けるような「人間理解」を目指したいと思います。



第 2 回目となるぼじまつりが 11 月 10 日（土）アイトピアホールで行われました。楽しい一日を過ごしました。

9 月 22 日（土）に行われた第 22 回北東部大会の席上、2017-2018 年度の北東部最優秀クラブ賞に当クラブが選ばれ、鈴木伊知郎直前部長から代表して阿部副会長に授与されました。



12月クリスマス例会のご案内

- ・日時：2018 年 12 月 15 日（土）17 時～19 時
- ・場所：YMCA 石巻センター
- ・会費：メンバー 2,500 円・ゲスト 1,000 円
小学生以上 500 円
- ・その他：プレゼント交換を行いますので 50 円程度のものをご持参願います。

会員だより

◎平井孝次郎ワイズ

退院後、自宅にて療養。リハビリに励んでいます。まだ夜の外出は難しいので、しばらくは夜の例会への出席は控えています。

◎西村富子ワイズ

11 月 7 日、無事退院し、体力回復のため自宅でリハビリにがんばっています。

編集後記

今年もいよいよ晩秋の装いが深まってまいりました。今年の東北の紅葉は、夏の異常気象の影響もあってか落葉も早く、彩ももう一つでしたが、先日、仙台市郊外の泉ヶ岳・桑沼で自分なりの秋を見つけました。（弘）



東日本区理事通信第4号抜粋

<2018年10月1日発行>



理事メッセージ

東日本区理事 宮内 友弥

(東京武蔵野多摩)

8月25日に先陣を切って行われた北海道部大会を皮切りに、10月20日のあずさ部大会まで、台風のため12月1日に延期となった富士山部を除く東日本区6部の部大会が終了しました。それぞれの部とも基調講演、コンサート、パネルディスカッション等、従来にない新しいアイデアを盛り込んだ素晴らしい大会でした。各部長の下、本年の計画と夢の実現に向けて決意を新たにされていることでしょう。折しも11月10日は「ワイズデー」です。お一人おひとりがそれぞれのクラブに在って、「より良い社会にする」と言う夢に向かって何ができるか、何をしなければならないか」をお考えいただき、将来のワイズの発展に向けてお力をいただきたくよろしくお願いいたします。

本年度も年4回開催されます東日本区役員会では、議案の審議に加え役員の方々の「協議」の時間を設けています。ワイズに対するメンバーそれぞれの思いや期待・要望事項・疑問点をシェアし共に考える場にしたいとの観点から、将来のワイズの発展に向けてワイズの良いところ(伸ばすべき長所)、問題点、疑問点、改善すべき点などを、部のみならず国際、区、クラブ、会員個人にも対象を広げて協議する場となっています。是非皆様の忌憚のないご意見をお寄せくださるよう重ねてお願いいたします。(↓区理事通信ホームページ)

<http://ys-east.iimdo.com/rd-report/>



仙台YMCAニュース

担当主事 黒田敦

▼ 国際地域協力街頭募金について

今年も国際地域協力の活動として街頭募金を行います。日時は①11月23日(金・祝)13:00~14:30、②12月23日(日)13:00~14:30です。場所は仙台市青葉区の①三越付近 ②フォーラス付近 ③グッチ前 ④藤崎付近の4箇所です。短時間でも構いませんので、一緒に参加協力して下さる方を募集しております。子どもたちや学生も参加します。協力いただける方は黒田までよろしくお願い致します。

▼ 第47回仙台YMCAクリスマスについて

今年で47回を数える仙台YMCAクリスマスは12月1日(土)に行います。場所は例年仙台市民会館でしたが、今年は仙台YMCA立町会館4Fホールを会場とします。時間は18:00~20:30となります。

ワイズメンズクラブの憲法というべき東日本区定款は東西日本区が分割された1997年6月7日に制定されましたが、本年7月1日に改正され新しく定款の基本原則というべき前文が加えられました。HANDBOOKにも掲載されていますが「ワイズデー」にちなんで読み返してみたいと思います。

<前文> この定款は、ワイズメンズクラブの国際協会の憲法に基づき、東日本区内および区内の各クラブの発展を願い、東日本区の組織と運営の基本を定めるものとして制定されました。ワイズメンズクラブの活動の主体は、それぞれのクラブです。区および国内の各部は、各クラブがより豊かな活動を進めること、クラブ間の連帯、交流を深めることを支援するために存在しています。私たちのモットーは、「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」です。このモットーのもと、私たちは、国、世代、性別、宗教等の違いを乗り越えて多様性を認め合い、YMCA および広く地域社会に貢献します。世界のそして私たち東日本区の会員は、相互の絆を深め、愛と奉仕を通して、世界の平和と人間の幸福の実現に寄与することができるよう、絶えず努力を続けていきます。

▼ 2018年度冬季ユースリーダー委嘱状授与式について

YMCAにおいてかけがえのないものであるユースリーダー。そのユースリーダーがこの冬のYMCA活動でも活躍してくれます。そのユースリーダーを励ます意味も含めて「2018年度冬季ユースリーダー委嘱状授与式」を12月15日(土)、仙台YMCA立町会館にて19:00~20:30で行います。YMCAをサポートしていただいているワイズメンの方々との交流を深めることも目的としております。ぜひ、スケジュールを調整の上、出席していただければ幸いです。

▼ 第33回タイ農村ワークキャンプについて

今年度で33回を数える「第33回タイ農村ワークキャンプ」を2019年2月下旬~3月上旬で約10日間実施いたします。昨年度は私、黒田が団長として9名の学生を引率いたしました。今年度の団長は近く決まる予定です。費用は200,000円となります。みなさまの周りで海外ボランティア、国際交流など興味ある方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

また、現在実施しております、国際地域協力募金の支援先です。

▼ 仙台YMCA職員共済会クリスマスについて

12月16日(日)、仙台YMCA職員共済会クリスマスを行います。1部礼拝を東一番丁教会にて、2部祝会を一番町にある「NOTT l v o g o (ノッティーヴァゴ)」にて行います。このクリスマス会にはレイパーソンやワイズメンの方々にもお知らせしており、仙台YMCAの職員との交流も目的として行われています。ぜひ、ご予約を調整していただきご参加ください。以上